



2026年

ネクタリン病害虫防除暦

JA中野市園芸課

回数	散布日	散布時期	散布薬剤 (水100ml当り)	収穫前使用時期	使用回数(以内)	散布量l/10a	対象病害虫(発生病害虫)	注意事項	
1	月 日	発芽前	(水98ml) アプロードフロアブル キンセット水和剤80 スプレー油	100ml 100g 2l	7日前 開花直前 発芽前	2回 5回 —	300	せん孔細菌病 (縮葉病) カイガラムシ類幼虫 ハダニ類	①【代替】キンセット水和剤80・アプロードフロアブルに代えて、石灰硫黄合剤の10倍(発芽前)でもよい。 *石灰硫黄合剤は隣接するハウスビニールにかかるよう注意する。
◆ せん孔細菌病対策：重要防除期間(開花直前～6月中下旬)の防除と併せて春型枝病斑の切除を徹底し、園地内の菌密度を減らす。									
2	月 日	開花直前	展着剤(アビオン-E) ICボルドー412	50ml 3.3kg	—	—	せん孔細菌病	①展葉後のボルドー散布は薬害を生じるため、散布時期を厳守する。	
3	月 日	落花直後	展着剤(アビオン-E) サムコルフロアブル10 パレード15フロアブル アグレプト水和剤	50ml 20ml 50ml 100g	3日前 前日 60日前	2回 2回 2回	350	せん孔細菌病 黒星病、灰星病 モモハモグリガ ハマキムシ類 コスカシバ	②アブラムシ類対策 落花直後の散布にウララDFの2,000倍(7日前、2回)を加用する。
4	月 日	5月中旬 (前回から 10日後)	展着剤(アビオン-E) モスピラン顆粒水溶剤 トレノックスフロアブル アグレプト水和剤	50ml 25g 200ml 100g	3日前 30日前 60日前	3回 5回 2回	400	せん孔細菌病 黒星病、灰星病 アブラムシ類 モモハモグリガ シンクイムシ類 カメムシ類	③【代替】第4回散布：トレノックスフロアブルに代えて、ストロービードライフロアブルの2,000倍(前日、3回)でもよい。 尚、ストロービードライフロアブルは、ぶどうにかかると薬害を生じる恐れがあるため注意する。
5	月 日	5月下旬 (前回から 10日後)	展着剤(アビオン-E) トレノックスフロアブル ダイアジノン水和剤34 ICジンク水和剤	50ml 200ml 100g 100g	30日前 21日前 発病前～ 発病初期	5回 3回 8回	せん孔細菌病 黒星病、灰星病 シンクイムシ類 (モモハモグリガ) アブラムシ類	①【代替】ダイアジノン水和剤34に代えてハチハチフロアブルの2,000倍(前日、2回)でもよい。 ②【代替】ICジンク水和剤に代えてマイコシールドの1,500倍(28日前、5回)でもよい。	
6	月 日	6月上旬 (前回から 10日後)	展着剤(アビオン-E) アルバリン顆粒水溶剤 トレノックスフロアブル マイコシールド	50ml 50g 200ml 66g	前日 30日前 28日前	3回 5回 5回	せん孔細菌病 黒星病、灰星病 シンクイムシ類 モモハモグリガ アブラムシ類 カメムシ類	①カイガラムシ類対策 コルト顆粒水和剤の2,000倍(前日、3回)を加用する。	
7	月 日	6月中下旬	展着剤(アビオン-E) デランフロアブル オリオン水和剤40 スターナ水和剤	50ml 166ml 100g 100g	14日前 21日前 7日前	2回 2回 3回	せん孔細菌病 ホモブシス腐敗病 黒星病、灰星病 カイガラムシ類 アブラムシ類 モモハモグリガ	①晩生種：せん孔細菌病対策 スターナ水和剤に代えてマイコシールドの1,500倍(28日前、5回)を使用する。	
8	月 日	7月上旬	展着剤(ハイテンパワー) ナリアWDG イカズチWDG	10ml 50g 66g	前日 前日	2回 2回	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病 シンクイムシ類 モモハモグリガ カメムシ類 アザミウマ類	①ナリアWDGはぶどう(ピオーネ、サニールージュ)、西洋梨ル・レクチエに薬害を生じるため、飛散しないよう注意する。	
9	月 日	7月中下旬	展着剤(ハイテンパワー) オンラインフロアブル エクシレルSE	10ml 50ml 20ml	前日 前日	3回 3回	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 モモハモグリガ	①ハダニ類対策 マイトコーネフロアブルの1,000倍(3日前、1回)を加用する。	
10	月 日	8月上旬	展着剤(ハイテンパワー) ベルクートフロアブル テルスターフロアブル	10ml 50ml 33ml	前日 前日	2回 2回	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病 シンクイムシ類 カメムシ類 (アザミウマ類)		
11	月 日	8月中下旬	展着剤(ハイテンパワー) アルバリン顆粒水溶剤 オーシャインフロアブル	10ml 50g 50ml	前日 前日	3回 3回	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病 シンクイムシ類 モモハモグリガ カメムシ類 アブラムシ類	①【もも混植園】アザミウマ類対策 ディアナWDGの10,000倍(前日、2回)を加用する。	
12	月 日	9月上旬	展着剤(ハイテンパワー) ベルクートフロアブル	10ml 50ml	前日	2回	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病	①【もも混植園】シンクイムシ類対策 イカズチWDGの1,500倍(前日、2回)を加用する。	
13	月 日	収穫終了後 9月上旬 ～ 3回散布	展着剤(アビオン-E) ICボルドー412 ダイアジノン水和剤34	50ml 3.3kg 100g	— 21日前	— 3回	せん孔細菌病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 クワコナカイガラ ムシ若齢幼虫	①ダイアジノン水和剤34は1回目の散布のみ使用する。 ②【代替】ICボルドー412に代えて、ムッシュボルドーDFの500倍(開花前まで)でもよい。薬害が心配される場合は、クレフノンの100倍を加用する。 ③【スカシバ対策】フェニックスフロアブルの4,000倍(前日、2回)を樹幹部及び主枝に十分かかるように散布する。	
14									
15									

【安心・安全な農産物生産のために使用基準を厳守しましょう】

混用例：展着剤⇒液剤⇒乳剤⇒顆粒水溶剤⇒水溶剤⇒フロアブル⇒ドライフロアブル(DF)⇒顆粒水和剤(WDG)⇒水和剤

当防除暦の複製・コピーを禁止します